

## 2025年度 総合型選抜（9月募集）課題型（プレゼンテーション）

国際文化学部 英語文化学科

## 1. プレゼンテーション課題

「オーバーツーリズムについて考える」というテーマでプレゼンテーションを行ってください。プレゼンテーションでは、①「オーバーツーリズム」という言葉の定義についての説明、②オーバーツーリズムで具体的にどのようなことが問題になっているのかについて調べた事例、③オーバーツーリズムを解決するためにあなたが提案したいこと、を必ず含めてください。

## 2. 実施要領および諸注意

(1) プレゼンテーションの要約を指定書式（A4 片面1枚）に記載してください。また、作成した要約シート1部を他の出願書類とあわせて出願時に提出してください。（指定書式は[こちら](#)からダウンロードしてください。）

(2) プレゼンテーションの時間は10分間です。時間を厳守してください。その後、プレゼンテーションに関する口頭試問を行います。プレゼンテーション終了後、課題英文の音読および英語口頭試問を行います（プレゼンテーション、課題英文の音読および英語口頭試問で計20分です）。以上に引き続き、面接試験を別途行います。なお、課題英文は試験当日に提示します。

(3) プレゼンテーションの時に持ち込めるのは、「要約シート」と、Microsoft PowerPointの電子データを保存した「記録媒体（USBメモリ）」と「そのデータをプリントアウトしたもの」のみです。それ以外のもの（読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器、その他）は一切持ち込みを認めません。

(4) 要約シートと「そのデータをプリントアウトしたもの」を、試験当日に自分用に1部持参してください。

(5) 試験日当日は、試験員の指示に従って、PCに記録媒体を接続し、Microsoft PowerPointのデータを開いてください。横浜会場ではプロジェクターでスクリーンに画面を映し、全国会場では画面共有してください。PC・プロジェクター・スクリーンは大学で用意します。なお、万が一電子データが開けなかった場合は、要約シートおよび電子データをプリントアウトしたものにもとづいてプレゼンテーションを行ってください。

(6) プレゼンテーションは、原則として、横浜会場ではPCのそばに立った状態で、全国会場ではPCの前で行います。ただし、体調などに特別な事情がある場合には考慮しますので、試験開始時に審査員に申し出てください。

(7) プレゼンテーションは、事前に十分準備をしてください。調べたことを整理し、分析して、自分の考えをまとめた上で、要約シートの作成に取り組みましょう。プレゼンテーション資料の作成にあたっては、プレゼンテーションの内容が聞き手に効果的に伝わるように、文字を大きく書く、図や写真も用いながら要点を明確にするなどの工夫をしてください。また、作成した要約シートやMicrosoft PowerPointの資料をどう利用するかを考えながら、実際に声に出して、プレゼンテーションの事前練習をすることも大切です。

## 3. 評価の視点

アイデアの独自性、調査や経験を踏まえた具体性と実現性、プレゼンテーション資料の効果、表現の正確さ、声の大きさやトーンなどを含む発表態度を総合的に評価します。

【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 要約シート ） <input type="checkbox"/> 無
指定書式の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ <a href="#">ダウンロードリンク</a> ） <input type="checkbox"/> 無
提出物の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input type="checkbox"/> どちらでも可
提出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出願時（1部） 用紙サイズ： A4片面 枚数：1枚

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・備考
①課題の成果物 (要約シート及び課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの)	必	自分用：1部 用紙サイズ： A4
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「25-KGU 課題」とすること。 ※USBメモリの中には発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。
③パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	×	
④その他 大学側が準備するもの	○	PC、プロジェクター

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。